

CIA 2014

2014 国際気球委員会出席報告書

日程	サブコミティー 本会議	3月19～20日 21～22日
場所	サブコミティー 本会議	Maison du Sport International, Lausanne Hotel Movenpick, Lausanne

日本気球連盟 出席者	市吉 三郎	delegate
	副島 弘壮	alternate
	古川 浩美	observer
	秀島 敏行	佐賀市長
	江頭 健司	秘書課長
	黒田 利人	佐賀市議会議長
	碓 雅行	議会事務局長
	香月 恭彦	経済部副部長
	堤 正之	SIBFO 事務局長

議事進行

1. 開会の挨拶
Jean Claude-Weber, CIA President
John Grabbstrom, FAI President
Susanne Schodel, FAI Secretary Gen. 新事務局長
ドイツグライダー界出身、世界記録保持者

2. 逝去者追悼

3. 欠席通知

4. 参加国

オーストリア	オーストラリア	ベルギー	ブラジル	カナダ
チェコ	デンマーク	クロアチア	フランス	ドイツ
ハンガリー	ホンコン	イタリー	日本	ラトビア
リトアニア	ルクセンブルグ	オランダ	ポーランド	ロシア
スペイン	スウェーデン	スイス	トルコ	ウクライナ
英国	米国			
27ヶ国出席				

5. 委任状 11ヶ国

アイルランド	→	UK
中国	→	香港
ベネゼラ	→	チェコ
タイペイ	→	カナダ
韓国	→	日本
フィリピン	→	ポーランド
南アフリカ	→	オランダ

アルゼンチン → ブラジル
メキシコ → ウクライナ
スロベニア → オーストリア
ポルトガル → ハンガリー

6. 全投票数 36
過半数 18
2/3 24

7. CIA 議事録 2013 の承認

8. ビューローの活動報告

SC S1 "NO-SHOW"について

Statutes, By-Laws & SC WG 座長の提案で SC S1 5.6.6 に 5.6.6.1 として以下のような No-Show の定義を加える：

- *その要因がパイロット本人とは関われない事項によるもの
- *予期できない事項による物、機材、資金、クルーなどは理由にならない
- *防止不能な辞退であること、疾病はその限りでない

EDS メンバーとして Zydrunas Kazlauskas, Lithuania を加える、

CIA 2014 予算の承認、

AXWC 2014 の開催地を Sao Carlols (SP) から Rio Claro (SP) に変更、

Tochigi AXIC 陪審員を Martine Besnainou(France)から Gren Putland (Australia)に変更、

AXWC 2014 機材輸送等の問題多発で主催者に CIA 会長より意見書を発信、
AXWC 2014 エントリーフィー等の不公平な取り扱いに対し主催者に意見書を発信 AP-1

9. CIA 会長 FAI 活動についての報告

10. FAI 2013 総会 Kuala Lumpur (Malaysia) の報告、

John Grubbstrom, FAI President

FAI スポーツライセンスのデータ化が完了しシステムが利用可能になったことなど
これまで契約してきた広告代理店を解約しスポーツ航空のあらたなプロモーションを追求
していく、

ドイツ気球界出身の ベテランパイロット Markus Hagganey が FAI の Sports &
Marketing Director として就任、これからの FAI での活躍を期待、

11. 各国代表の報告、

スウェーデン 保険の高騰にともない始めた各パイロットから E12./year 徴収して開始の
新しい保険システムとりあえず順調にすすんでいる、

ロシア、ウクライナ、気球とパイロット数 増加している、

ドイツ パイロット 1200 人

米国 気球数 5600 機

日本からの報告

詳細は公式議事録をお待ち下さい、

12. 陪審委員会報告 (Hans Akerstedt)

1. 陪審員任命

21st AXWC Rio Claro 18-27 July, Brazil

Mark Sullivan, Thomas Fink, Claude Weber

GB Vichy 28/8-6/9, France

Hans Akerstedt, Johann Furstner, Lindsay Muir

2nd Junior AXWC, Vichy 31/8-6/9, France

Garry Lockyer, Johann Furstner, Lindsay Muir

1st Woman AXWC, Leszno 8-3 September, Poland

Bengt Stener, Moniek vande Veide, Zoltan Palhegyl

2014 Tochigi, 18-23 November, Japan

John Davis, Tomasz Kuchinski, Ruth Wilson

GB と 2nd Junior 同時に同じ場所で開催に付 議論の後 陪審委員長は別々の者を任命
他の陪審員は共通 計 4 名を任命とする、

2. 新しい 陪審員

アップグレード

Lindsay Muir, GBR

新規 Intermediate

Hikomori Soejima, JPN, Jaroslav Baran, SVK

新規 Entry level

Gerard Grange, FRA, Maury Sullivan, USA

Ruith Wilson, AUS プロテスト公聴会の経験を積みたい、Gren Putland AUS ちかく
Intermediate level の retest 予定、

3. 陪審委員会報告書

COUPE D'EUROPE, Mainfonds, France

開催地通知遅かった、ターゲットとコーディネーター離れ過ぎて事多い、
機材トラブルで国歌演奏できず、

57th BG, Nancy, France

エントリ手続き、ランチサイト場所 に問題

18th EUROPEAN CHAMP, Wloclawek, Poland

No-Show 1 名、Invitation 遅い、クレジットカード支払い不能、Website だめ
ロジスティックに問題、ブリーフィング設備不良

2013 TOCHIGI HAB IC, Tochigi, Japan

Rule 13.3.5 変更

その他：

Tura, Rosshia, イベント後採点ミス発見、2 位と 3 位 後日メダル交換
これはパイロット本人が発見

デンマーク選手権 Red PZ の着陸ペナルティウー設定なし

ベルギー選手権 プロテスト公聴会の立ち会いの権利について疑問

4. No-Show 該当者 リストの公表

13. Official SC 報告 (Martin Besnainou)

Competition Operation Handbook COH, アップデート

各国チーフオブザーバーリスト

AP-3

オブザーバ使用の国際大会

Saba JPN

Tochigi JPN

Canowindra AUS

オブザーバ使用の National 大会

オーストリア／ドイツ共催

Mildura (AUS)

Nordic Balloon Cup (DEN)

Grand Prix 1 UK

Grnad Prix 2 UK

Grand Prix 3 UK

Nationals UK

14. Public and Media Relations SC

AP-004

15. Event Development Service (Paolo Oggioni)

2013 イベントの問題点とハイライト

18th FAI European AX Champ, Wolclavec, Polan

57th GB, Nancy, France

Tochigi AX IC, Tochigi, Japan

European AX Cup Feodosia-Air, Broththerhood 2013(Cat 2). Feodosia, Ukraine

Int'l Sport Competition AX, "Sky Fair 2013"

18th Coupe d'Europe de Montgolfieres & 23rd Ladies World Cup

2nd Cup of Malahovo Int'l AX Champ

上記7 イベント All OK

2014 - 2015 公認大会

21st AXWC, Sao Carlos, Brazil

18 - 27 July 2014

58th GB, Vichy, France

31 Aug - 7 Sep, 2014

2nd Junior AXWC, Vichy, France

31 Aug - 6 Sep, 2014

1st Women's AXWC, Leszno, Poland

8 - 13 Sep. 2014

19th European AX Chanp, Debrecen, Hungary

11- 17 August, 2015

3rd Women's European AX Champ, Drenthe, Holland

15 - 19 Sept 2015

2014 - 2016 公認申請大会

Tochigi AXIChamp, Tochigi, Japan

19-24 Nov. 2014

59th GB Pau, Fance

申請進行中 2015

22nd AXWC Saga Japan

Bid 2016

22nd AXWC Albuquerque, USA

Bid 2016

2014 Canowindra Int'l Balloon Challenge &

22 26 Apr. Sport Event

19th Australian Nat Balloon Champ

立候補予定
23rd AXWC, Leon, Mexico
状況報告

2018

21st AXWC Sao Carlos. Brasil AX - Cat 1
Sanction Fee 5,000.CHF paid
Deposit 10,000.CHF paid
競技規定 確認
Event Director Mathijs de Bruijn (NED)
Deputy Director David Levin (USA)
Safety Officer
陪審員 Mark Sullivan (USA), Thomas Finc (GER), Glaude Weber (LUX)
Entry fee 300 Euro
SA OK
OA OK, signed

AXWC 2014 競技委員長 Mathijs de Bruijn のコメント概略です。

1. AXWC2014 の主催者よりいろいろトラブルがありごめんなさいとのこと。
CIA デPOSIT CHF 10,000. から必要に応じ弁済に対応する。
2. CIA ビュローの定めた決定はスポーツ規定に違反していたから改める、
3. エントリーフィーを支払って 3/31 までにキャンセルのパイロットには払い戻す。S1 5.5.6
4. 追加参加枠を例外的に設定すると動議は否決される。つまり 2014WC の結果を 2916WC の追加枠決定に用いる。これまでの大会と同じ方式によるということ、
5. 20ヶ国以上、トップパイロット 30 のうち 15 以上の参加は満たされた、従って 2014WC は WC と認める有効性に問題ない、大会終了時に陪審委員会が意義を呈しない限り WC2014 は有効な世界選手権となる。
6. WC2014 のこれまでの諸問題により 以下の規定に従い追加申請を可能とする。(SC 5.6.5.2 を参照のこと)

招待枠に余裕がある限り すでに参加表明したけどキャンセルのパイロットは復活申請ができる。従って該当する数のパイロットまで申請ができ これらは スタンバイリストに載せる、このパイロットは 4/6 までにノミネートされ 4/30 に主催者から確定の返事を出す。

申請方式はこれまでと同じ、

S1 の規定により最大追加パイロット数は Max 10% 増までとする。パイロット名の変更は認められる。

WC2014 Director's Page にこの件で受けた質問およびその回答をアップする。

<http://www.balloonworlds2014.com> > Competition > Director's Page.

一度参加を取りやめたパイロットが参加することを希望します。

Mathijs de Bruijn, 2014 AXWC 競技委員長

58th GB 2014 - AX Junior AXWC

Sanction Fee 1500..CHF paid 2,000. Junior paid
 Deposit 7,000..CHF to be paid 8,000. Junior
 競技規定 ???
 Event Director ??? Xoltan Palhegyi, HUN
 Deputy Director ??? Natalie Dantan, FRA
 Safety Officer ??? Stehan Handl, GER
 陪審員 HansAkerstedt (SWE), Johan Furstner (AUT), Lindsay Muir(GBR)
 Entry fee 750 Euro
 SA OK
 OA OK, signed

16. Records SC Lindsay Muir

1. 2013 議事録について、

*古い飛行船記録の書き換え未完了

*GS が距離の測定方式を変更したが、気球では受け入れられない、しかしながら進行中

*バッジホルダーへの証書完成 CIA 代表経由でこれを配布

*CBFAI プログラム 進行状況 Lindsay が Don Cameron に打診を

*2 重構造球皮に対する新クラスの設定考えてない、Troy Bradley 記録に対する この影響を調査

2. 2013/2014 新しい記録の申請

Sandra Rolfe (CAN) AX-03 耐空時間 4:17'50" 申請書 未収

3. バッジの申請

Richard Jaworski Gold + 3 Diamonds FAI website に掲載を

4. Cluster Balloons / Elastic Balloons (Sub-class AV) 資料 2 点 AP- AP-

Troy Bradley 新クラス設置を目論み資料を提出、気球のサイズ決定は離陸重量により 4 つのグループを提案

Up to 250kg

251 - 900 kg

901 - 2200 kg

2201 以上

現行のガス気球の記録を守るために Records SC は新しい Sub-class AV を提案

5. Notable Achievements Register

Hans の作業まだ終わってない、

6. CASI への提案

各 Air Sport Commission は 個ご独自の距離計算方法を持つべき、しかしこれは拒否されている、

17. Safety & Education SC (Bengt Stener)

S & E SC は今回ローザンヌの会合に先立ち Skype による会合を 2 回実施

2014-02-23 と 2014-03-09,

2013 イベントよりの Safety Officers 報告

18th Coupe D'Europe de Montgolfieres, Ladiaes World Cup,

Mainfonds Charente, France 1-4 Aug 2-13 by Michel Achard 報告無し

57th GB, Nancy France, 23 - 31 Aug 2013 by Stefan Handl 報告受領

18th FAI European AX Champ, Wloclawek, Poland 06-14 Sep 2013

by Robertas Komza, Assistant SO Jolanta Matejczuk 報告受領

2013 Tochigi AX Int'l Champ 19-24 Nov. by Hans Akerstedt
2013AX Honda Grand Prix final Round
特に問題点無し

報告受領

2014 イベント Safety Officer 任命

21st AXWC Rio Claro, Brasil 18-27 Jul 2014	Felicity Clegg (RSA)
58th GB, Vichy, France 28 Aug - 6 Sep 2014	Stefan Handl (GER)
2nd FAI Junior AXWC Vichy France 28/8-6/9	Stefan Handl (GER)
1st FAI Women's AXWC, Leszno, Poland 8-13/9 '14	Jerzy Czerniawski (POL)
'14 Tochigi AX Int'l Champ	
'14 AX Honda Grand Prix final round	Hans Akerstedt(SWE)

Safety Handbook 更新	AP-
Safety 教材	AP

18. Competitor SC (Andy Baird)

19. Rules SC
AX-WG Uwe Schneider
Sc-WG Garry Lockyer
AA-WG Marc Sullivan
S1-WG Marc Sullivan
BX-WG Pit Thibo

20. New Technology (Claude Weber)

FAI ロガーの実績、数は 順調で これまでの CIA の投資分を消化できる見込み、
これまでスイス フライテック社に制作を依頼しているが、今後は他のメーカーによるもの
も検討の予定、

21. 国際 ユースキャンプ IYC への資金援助の要請 チェコ共和国
次回第 14 回ユースキャンプ Radesin, Czech Republic で開催されるが
これに対し チェコより CIA に対し資金援助の要請、

22. CIA 表彰委員会 WG 設置 CIA AWARDS Working Group について

CIA の表彰システムとバッジシステムが有効に生かされるために表彰委員会を設置する。
メンバーは WG Chairman を含み 5 名で構成されるものとし、CIA 1st Vice President と
CIA Secretary は 職権で そのメンバーになるものとする。
CIA の表彰システム、バッジシステム、これまでの 表彰の歴史 を考慮して 表彰規定の
期限までに ふさわしいと思われる 受賞対象者を CIA 本会議にノミネートする、

23. Cat 1 イベントの Test Event を義務化する事への提案、
世界選手権、コンチネンタル選手権、ワールドエアーゲーム を開催するに当たり
その pre-event, test event を 実施することを義務化すべきとの提案、

Cat 1 の公認大会

別個のサンクションフィー パフォーマンスボンド は求めない、
計画している世界選手権等と同じ場所で、前年度の同じ時期に、同じ期間実施する、
可能な限り選手権とおなじオフィシャルを採用、
CIA 任命陪審員長と他 2 名の CIA 承認陪審員の登用
Test Event と Championship には同じ CIA ED 技術アドバイザーを登用

実績の認められる、主催者の場合、Test Event の実施を免除される事も考えられる。
これにはスポーツ規定の改正も必要となる。

24. CIA ランキングリスト参入へ義務化の提案

FAI が "FAI Registered Testing Pool" (RTP) の作成を決定しました。これは
FAI Air Sports Commissions の競技会における anti-doping (アンチドーピング) 検査の
ため 毎年競技者をテストするという事で、これに RTP が使用されます。
FAI RTP は毎年 1/1 から 12/31 で区切り以下を基準として運営されます。

5 つの FAI ASC を毎年 FAI EB と ASC 会長との協議で選び前年度競技結果を考慮して
各該当 ASC より 2 名ずつの競技者を 抽出する。2013 年については CIAM, CIMA,
CIVA, CIG, GAC を選出している。

FAI Stature 5.2.3.3 によると各 ASC のランキングリスト 上位 100 名より 4 名を選ぶか
または前年度競技結果から選ぶことを規定している。

最終的にどの 2 名にするかは FAI Executive Board が無作為に選ぶことになる。

この決定に従い 以下を提案します。

各国に CIA 国際ランキングリスト (CIA WRL) に参加して貰う。

この作業の運営のための CIA WG を設定する、

この CIA WG の作業は

AA, AX, BX のランキングリストを 作成 管理、公表 する、

毎年 CIA メンバーにこのデータ作成を求める。

毎年 CIA 本会議前に前年度の CIA WRL を報告する。

データの提出のない加盟国についてはペナルティーを検討する。

CIA ルール SC と コンペティター SC は これにともなうスポーツコードの変更を考え
てほしい、

25. FAI Category 2 Ballooning Event の見直しの提案

昨年 CIA 2013 より持ち越しの議題であるが この名称の変更とそれに伴うスポーツ規
定
の整備について、Cat 2 の表現は 2 琉のイベントの印象を与えかねない、スポーツイベ
ントなどふさわしい呼び名とそれに伴う 規定の作成の必要性、

26. FAI メンバーメダル獲得数ランキング 作成の提案

IOC の国別の金銀銅メダル獲得数の公表はメディアの注目を集めている。

FAI でも各 ASC を含めた総合の メダル獲得数を慣例とするのは航空スポーツ の普

及と促進にとって有効だと考えられる。

27. FAI テクニカルコミティーへの代表出席報告、
- a. FAI Medico-Physiological Commission (CIMP) 報告 Dr. David Bareford
CIMP president's report
 - b. FAI Aviation and Space Education Commission (CIEA)
 - c. FAI Environmental Commission Steve Ireland
 - d. Europe Air Sports Liaison Report and motion Bureau
 - g. CIA より CASI へ 出席報告 Jean-Claude Weber

- 28.. サブコミティー チェアマンの 選出
- * 陪審委員会 Hans Akerstedt, SWE
 - * オフィシャル SC Steve Ireland AUS
 - * パブリック & メディア SC No chairman
 - * レコード SC Lindsay Muir, GBR
 - * ルール SC Uwe Schneider, GER
 - * 安全 教育 SC Bengt Stener, SWE
 - * イベント ディベロップメント サービス Paolo Oggioni,, ITL
 - * 競技者 SC Andrew Baird, USA
 - * ニューテクノロジー SC Claude Weber, LUX

29. 公認大会 申請 15. EDS に掲載

29.1 公認大会 報告 15. EDS に掲載

29.2 公認大会の提案 15. EDS に掲載

30. 今後の公認大会 15. EDS に掲載

- 30.1 2016 AX 世界選手権の決定
22nd AXWC Saga Japan
22nd AXWC Albuquerque, USA

次期 2016 AXWC を目指す 佐賀 と 米国アルバカーキー の両市は多数のオブザーバーを CIA に派遣 資料 グッツの配布や プレゼンテーションを 実施、さらに SAGA は本会議初日 夜 宿舎のホテルホールに全ての参加者を招きレセプション、佐賀市長、FAI, CIA, 米国代表 等も参加で 日本酒の鏡割り等も実施、本会議に先立ち各国デリゲート 及び 欠席デリゲートの委任状のとりまとめなどが功を奏したのか 投票の結果29対9 の大差で2016 AX選手権を 佐賀での開催が承認されました。

31. CIA 財務報告、
CIA 事業報告、予算、棚卸し、 財務資料添付

32. モンゴルフィエ ディプロマ 授与

今年は ガス気球部門、熱気球部門、ロジエ気球部門 ノミネート無し
気球スポーツへの貢献部門で 以下 3 名のミネート

Jakob Burkard (SU)
Jim Birk (USA)
Stella Roux Devillas (FRA)

投票の結果 Stella Roux Devillas (FRA) の受賞が決定、彼女は昨年 突然の逝去まで CIA の役員として活躍、パイロットとしました気球界のイベントコーディネーター として 広く知られて来ました。

- 33. サントスデュモン ゴールド エアシップメダル
残念ながら ノミネーション無し、
- 34. FAI 表彰、 ノミネートの推薦無し、
- 35. CIA Hall of Fame

アメリカ アルバカーキー バルンミュージアム CIA Hall of Fame 受け入れ地として 具体的に動き出す。

http://www.balloonmuseum.com/index.php?option=com_content&view=article&id=1249&Itemid=672

CIA Hall of Fame ウェブサイト、今後も維持管理を続け広範なデータの集積に努める、
<http://www.fai.org/cia-our-sport/hall-of-fame>.

2013 ノミネート 以下に決定

Carole Rymer-Davis, USA, posthumous
James Gordon-Bennett, USA, posthumous
Julian Nott, USA/UK, living
Richard Abruzzo, USA, posthumous
Troy Bradley, USA, living

Nominees と Inductees で写真 資料、略暦 の無いもの何とか収集を

2013 殿堂入り (Inductees) 以下決定

CIA からの提案は無し
Janne Balkedal - living (SWE)
Umberto Nobile - posthumous (ITL)

- 36. CIA 役員の選出
 - a. President Jean-Claude Weber, LUX
 - b. 1st Vice President Hans Akerstedt, SWE
 - c. 2nd Vice President Uwe Schneider, GER
 - d. 3rd Vice President Mark Sullivan, USA
 - e. Secretary Paolo Oggioni, ITL

President, V. Presidents は特に問題なく留任、
事務局長 Secretary, Alex は 今期での退任を昨年来 宣言してました。
Paolo Oggioni, ITL と Ruth Wilson, AUS が立候補、投票で Paolo に決定。

退任する事務局長 Alex Nagorski, CAN を FAI 賞への推薦を CIA 全会一致で決定、

37. サブコミティーとワーキンググループメンバーの選定

陪審委員会	*Hans Akerstedt, SWE Garry Lockyer, CAN Sandor Hidas, HUN Jean Claude Weber, LUX
オフィシャル SC	*Steve Ireland , AUS Martine Besnainou, FRA Hiromi Furukawa, JPN Hiromori Soejima, JPN Sanne Hanuis Li Tong, CHI
パブリック & メディア SC (no chair)	Felicity Clegg, SHA (Competitor) Sabrine Handle ,GER (Gas Balloon) Pit Thibo. LUX (Hot Airship) Olexandra Semenyshyna, UKR (E Europe) Hiromi Furukawa , 日本 (observer)
イベント ディベロップメント サービス	*Paolo Oggioni, ITA Andy Baird, USA Sabrina Handl, GER Zydrunas Kazlauskas LTU Lindsay Muir GBR Les Purfield GBR Maury Sullivan, USA Alex Nagorski, CAN
レコード SC	*Lindsay Muir, GBR Giovani Aimo, ITA Hans Akerstedt, SEW Don Cameron, GBR Sabu Ichiyoshi, JPN Rich Jaworski, USA
Safety & Education SC	*Bengt Stener, SWE Stefan Handl, GER Rudy Paenen, BEL Felicity Clegg, SAF Petr Kubicek, CZE Andy Chau, Hong Kong
Competitors SC	*Andrew Baird, USA David Bareford, UK Thomas Fink, GER Sabrina Handl, GER

Paolo Oggioni, ITA
Gerald Sturzlinger, AUT
Maury Sullivan, USA
Tadas Gegevicus, LTU
Hiromori Soejima, JPN
Sam Parks, USA New member

ルール SC

*Uwe Schneider, AX-WG Chairman
Garry Lockyer, Scoring WG Chairman
Marc Sullivan, S1-WG Chairman
Marc Sullivan, AA/AM -WG Chairman
Pit Thibo, BX-WG Chairman

AA/AM WG

*Marc Sullivan, USA
Luc van Geyte, BEL
Stefan Handl, GER
David Levin, USA
Gerald Stuzlinger, AUT

AX-WG

*Uwe Schneider, GER
Mathijs deBruijn, NED
David Levin, USA
Claude Weber, LUX
David Bareford, GBR

BA/BX-WG

*Pit Thibo, LUX
S.Fuodoroff, RUS
J. Czerniawski, POL
E. Komarski,
P. Contegiacomo, ITA

Sc-WG

*Garry Lockyer, CAN
Steve Ireland,, AUS
David Bareford, GBR
Bengt Stener, SWE
Mike Gilligan, USA

S1 Statute, By-Law & SC WG

*Mark Sullivan, USA
J-C Weber, LUX
Lindsay Muir,. GBR
Hans Akerstedt, SWE
Les Purfield, GBR

CIA ニューテクノロジー SC

*Claude Weber, LUX
Steve Ireland, AUS
Garry Lockyer, CAN
Mark Andres, SWI
Lukas Andre, SWI

Bengt Stener, SWE expert
Gerald Sturzlinger, AUT, expert honorary

CIA 名誉殿堂

JC Weber, CIA President
Hans Akerstedt, SWE
Martine Besnainou, FRA
Sabu Ichiyoshi, JPN
Troy Bradley, USA AAIBM
Jacque Soukup, USA AAIBM
Marilee Nason, USA AAIBM

38. その他の議題

39. 次回 CIA ミーティングの場所と日時
ローザンヌ以外での開催の可能性を本会議で可決、

フランスが Palma Mallorca, Spain での開催を提案、
日時 2015 年 3 月 18～19 日 サブコミティー WG
20～21 日 本会議
開催地は Bureau が 現地の費用を精査してから決定、

40. 閉会

この報告書は 日本代表 市吉の メモと記憶によるものです。誤った記述等 含まれることが
考えられます。 CIA Bureau より正式な議事録が受け取り次第 内容を確認し 必要な訂正を
致します。

文中 <AP> は正式議事録が出た段階で添付されるべき資料です。

市吉 三郎